



教育現場×アート市場をつなぐ取り組みが評価 「ART & BUSINESS AWARD 2025」ファイナリストに選出

株式会社ジャクエツ（本社：福井県敦賀市 / 代表取締役社長：徳本達郎）は、経済産業省とForbes JAPAN が主催する「ART & BUSINESS AWARD 2025」において「アートコラボレーション」カテゴリーのファイナリストに選ばれました。

【ART & BUSINESS AWARD 2025について】

「ART & BUSINESS AWARD 2025」は、経済産業省とForbes JAPANによる、企業によるアートやアーティストとの共創を通じた新たな経済的価値創造の取り組みを促進することを目的としたアワードプロジェクトです。経済産業省は、企業やアートがアーティストとの共創を通じて新たな価値を創出し、経済社会とアートやアーティストそれぞれが持続的に発展するエコシステムの構築を目指しています。その実現に向けた共創の取り組みと経済的価値の創出をさらに加速させるために、本アワードを通じてロールモデルとなる企業やプロジェクトを選出・表彰します。



▲CUBE special edition(ローレンス・ウィナー)

【プロジェクト概要】

ジャクエツの「PLAY&ARTプロジェクト」は、アーティストと協働して開発した遊具を保育・教育施設へ提供する取り組みです。子どもたちが日常的に触れ、遊びながら体感できるアート作品を施設に導入することで、アートをより身近な存在とし、創造性あふれる豊かな環境を生み出しています。アートと遊びの親和性を活かしながら、保育・教育現場とアートをつなぐ新たな橋渡しを継続的に行っています。



▲くものいえ(ロッカクアヤコ)

【得られた成果】

これまでに5名のアーティストと8種類のプロダクトを発表し、累計で270基以上のオーダーをいただいています。導入施設からは、「子どもたちが自然にアートに親しめる」「保護者や地域も楽しめる空間になった」といった声が寄せられています。また、アーティストにとっても、普段接点の少ない子どもたちへ作品を届ける新たな機会となり、継続的な共創関係を築いています。



▲BUTTAI (小畑多丘)

【今後の展望】

導入施設での評価を受け、教育・保育関係者のアート理解を深める効果も期待されています。今後は現代アーティストなどとの連携をさらに進め、子どもたちの身近な生活空間にアート体験を広げていきます。

【株式会社ジャクエツ】

1916年創業。「未来は、あそびの中に。」をスローガンに掲げ、企画・コンサルティングから設計、施工、運営管理まで、地域社会や施設の課題解決に向けたサービスをワンストップで提供する。近年は包括連携協定の締結やPark-PFI事業への参入など、あそびの視点を活かしたまちづくりに取り組む。質の高いあそびの環境をデザインすることで、子どもたちの成長とともに大きく花開いていく「未来価値」を創造し続ける。

【お問い合わせ】

株式会社ジャクエツ

東京都港区高輪4丁目24-50

TEL:03-3442-2260 / FAX:03-3442-2261

MAIL:press@jakuets.co.jp

広報担当者にご連絡ください。